

人との交流が何よりの魅力

西岡 栄一さん

(双海町翠地区)



「グリーン・ツーリズム」を知っていますか？それは農山漁村の豊かな自然や歴史、文化を生かして、都市と農山漁村の人々が体験を通じて交流すること。近年、このグリーン・ツーリズムが全国的に盛んになっています。伊予市でもこのグリーン・ツーリズムに対する取り組みが行われていますが、特に力を入れているのが双海町の翠地区。その翠地区で中心となっているのがグリーン・ツーリズムインストラクターの資格を持つ西岡栄一さんです。

翠地区で生まれ育った西岡さん。昔と比べると人口はかなり減少し、子どもの数は3分の1ほどになったそうです。「どうにかこの翠地区を活性化できないか、若者が楽しく生きがいを持って生活できる地区にできないかと考えているときに当時の双海町役場からグリーン・ツーリズムの話聞き、参加することにしました。」



翠地区でグリーン・ツーリズムに参加している方たち。

西岡さんは、10年前から観光いちご農園を経営していますが、いちごの収穫時期は11月から6月。それ以外の時期にもできる体験農園はないかと考え、7月から9月に旬を迎え、健康にも良いとされるブルーベリーの栽培を3年前から始めました。西岡さんの農園では、約25種類、500鉢のブルーベリーが栽培されており、果実やジャムの販売のほか、7月から8月の収穫体験が行われます。ブルーベリーの収穫は力も要らず、手軽にできるので、子どもからお年寄りまで幅広い年代の方が体験に来ています。

「グリーン・ツーリズムの魅力は何といっても人との交流。来てくれた人とたくさん話をして、帰り際に笑顔で『また来るよ』と言ってもらえることが何よりうれしい。」と西岡さん。実際、何度も訪れてくれる方がたくさんいるそうです。

「ふたみシーサイド公園には大勢の観光客が来ている。そこからもう少し足を伸ばして、翠地区にも来てもらえたら。」

そこには豊かな自然と澄んだ空気、そして温かい人との出会いが待っています。

西岡農園

ブルーベリー狩り体験

（7月中旬オープン）

予約・問い合わせ

☎0900-2787-0273